



8月28日、メディア向け発表会を行いました

使用済EVバッテリーを 蓄電システムとして再活用

実証実験に向けて検討スタート



テレビ局3社と経済専門誌1社から取材を受けました。

当日は、使用済EVバッテリー再活用実証実験の検討開始と、併せて「2027カーボンニュートラル」の中間総括と今後のロードマップについて発表しました。「2027カーボンニュートラル 中間総括・ロードマップ」を報告する共同体代表理事の日高容子さん(写真右)と、本部長の棚町伸良さん。

急速に進む地球温暖化に対し、今私たちができることとして、グリーンコープは「2027カーボンニュートラル」に取り組んでいます。2025年度末には、2021年度比で約5割のCO₂を削減することができました。

現在、事業から排出されるCO₂の約3分の1を占めていた車両のEVへの切り替えを進めています。EVは、走行時にCO₂を排出しない環境にやさしい車ですが、使用済みの走行用バッテリーをどう処理するかという問題があります。

このたびグリーンコープは、日野自動車(株)、豊田通商(株)、(株)NEXTESと連携し、配送用EVトラックの使用済バッテリーを^{※1}定置用蓄電システムとして再利用する実証実験の検討に入りました。

8月28日、グリーンコープが行ったメディア向け発表会の内容から、使用済EVバッテリーの再活用実証実験について報告します。

^{※1} グリーンコープが事業で排出するCO₂(Scope 1…自社における実質排出と、Scope 2…自社が購入・使用した電力、熱、蒸気などのエネルギー起源の間接排出)を2027年度までに実質ゼロにする取り組み。

^{※2} 電気代の削減やバックアップ電源としての利用を目的に、住宅や商業施設、工場などの建物に設置される蓄電システム。

グリーンコープでは、EVの走行用バッテリーは、使用に伴い性能が低下し、やがて車両用としては使用できなくなりま。しかしその後も、定置用蓄電システムなど他の用途で使用できる可能性がある場合も多いと言われています。

EVの電源には、CO₂排出ゼロの「グリーンコープでんき」を使用しています。

EVの走行用バッテリーは、使用に伴い性能が低下し、やがて車両用としては使用できなくなりま。しかしその後も、定置用蓄電システムなど他の用途で使用できる可能性がある場合も多いと言われています。

グリーンコープが「2027カーボンニュートラル」の取り組みをスタートしたのは2022年事業で排出するCO₂の5割強を占める「電気」は、「グリーンコープでんき」にすることでCO₂排出ゼロにできます。そのため、次に割合が大きい「ガソリン・軽油」について、配送トラックのEV化から着手しようと、日野自動車(株)製の商用EVの導入を開始しました。

現在、会員生協全体で1200台を超えるEVを運用しており、うち配送トラックについては、約5割のEV化を達成。EVの電源には、CO₂排出ゼロの「グリーンコープでんき」を使用しています。

EVの走行用バッテリーは、使用に伴い性能が低下し、やがて車両用としては使用できなくなりま。しかしその後も、定置用蓄電システムなど他の用途で使用できる可能性がある場合も多いと言われています。

EVの走行用バッテリーは、使用に伴い性能が低下し、やがて車両用としては使用できなくなりま。しかしその後も、定置用蓄電システムなど他の用途で使用できる可能性がある場合も多いと言われています。

EVの走行用バッテリーは、使用に伴い性能が低下し、やがて車両用としては使用できなくなりま。しかしその後も、定置用蓄電システムなど他の用途で使用できる可能性がある場合も多いと言われています。

EVの走行用バッテリーは、使用に伴い性能が低下し、やがて車両用としては使用できなくなりま。しかしその後も、定置用蓄電システムなど他の用途で使用できる可能性がある場合も多いと言われています。

EVの走行用バッテリーは、使用に伴い性能が低下し、やがて車両用としては使用できなくなりま。しかしその後も、定置用蓄電システムなど他の用途で使用できる可能性がある場合も多いと言われています。

EVの走行用バッテリーは、使用に伴い性能が低下し、やがて車両用としては使用できなくなりま。しかしその後も、定置用蓄電システムなど他の用途で使用できる可能性がある場合も多いと言われています。

EVの走行用バッテリーは、使用に伴い性能が低下し、やがて車両用としては使用できなくなりま。しかしその後も、定置用蓄電システムなど他の用途で使用できる可能性がある場合も多いと言われています。

EVの走行用バッテリーは、使用に伴い性能が低下し、やがて車両用としては使用できなくなりま。しかしその後も、定置用蓄電システムなど他の用途で使用できる可能性がある場合も多いと言われています。

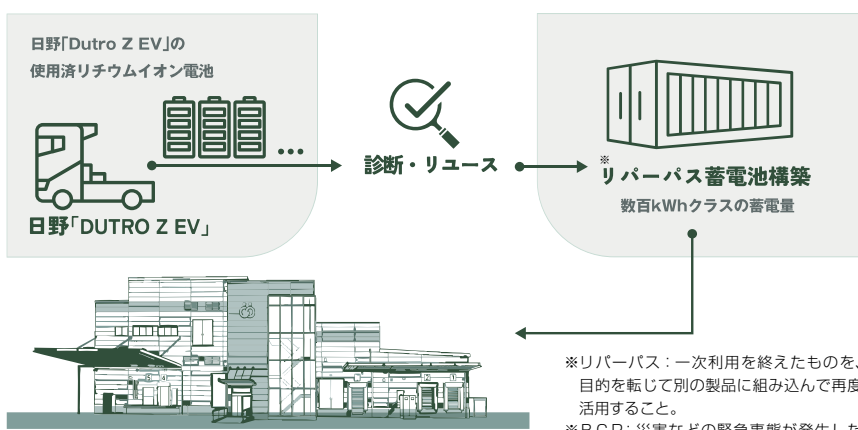
EVの走行用バッテリーは、使用に伴い性能が低下し、やがて車両用としては使用できなくなりま。しかしその後も、定置用蓄電システムなど他の用途で使用できる可能性がある場合も多いと言われています。

EVの走行用バッテリーは、使用に伴い性能が低下し、やがて車両用としては使用できなくなりま。しかしその後も、定置用蓄電システムなど他の用途で使用できる可能性がある場合も多いと言われています。

EVの走行用バッテリーは、使用に伴い性能が低下し、やがて車両用としては使用できなくなりま。しかしその後も、定置用蓄電システムなど他の用途で使用できる可能性がある場合も多いと言われています。

EVの走行用バッテリーは、使用に伴い性能が低下し、やがて車両用としては使用できなくなりま。しかしその後も、定置用蓄電システムなど他の用途で使用できる可能性がある場合も多いと言われています。

バッテリーリユースの全体像



グリーンコープは、蓄電システムの設置先を提供し、システムの運用とデータ提供を行うことで、他3社と連携して実証実験に向けた検討を進めています。

※リバーパス：一次利用を終えたものを、目的を転じて別の製品に組み込んで再度活用すること。
※BCP：災害などの緊急事態が発生したときに、企業が事業の継続や復旧を図るための計画。

「2027カーボンニュートラル中間総括・ロードマップ」より

共生の時代

みどりの地球を
みどりのままで

202610月

■発行：一般社団法人グリーンコープ共同理事会
■編集：共生の時代・編集部
■〒812-8561
福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号
博多大博通ビルディング4階
TEL 092 (481) 7923
FAX 092 (481) 7876
<https://www.greencoop.or.jp/>

Contents

自然界の循環システム
「BMW技術」を活かした 2・3
農畜産業

抱樸館福岡の取り組み 4・5

ワーカーズの仲間紹介 vol. 8 6
家計と暮らしのワーカーズ

しがまる発 生協まつり 7
コリン・コバヤシさんコラム vol.30

グリーンコープのイチオシ! 8
め冷凍産直豚と
エコシュリンプの生水餃子

めグリーンコープ

グリーンコープは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

2026年8月の 組合員数

 (8/20現在)

432064人

互恵のためのアジア民衆基金

2026年8月に
組合員の利用によってたまったのは

614,854円

2009年4月からの累計は118,327,885円

14

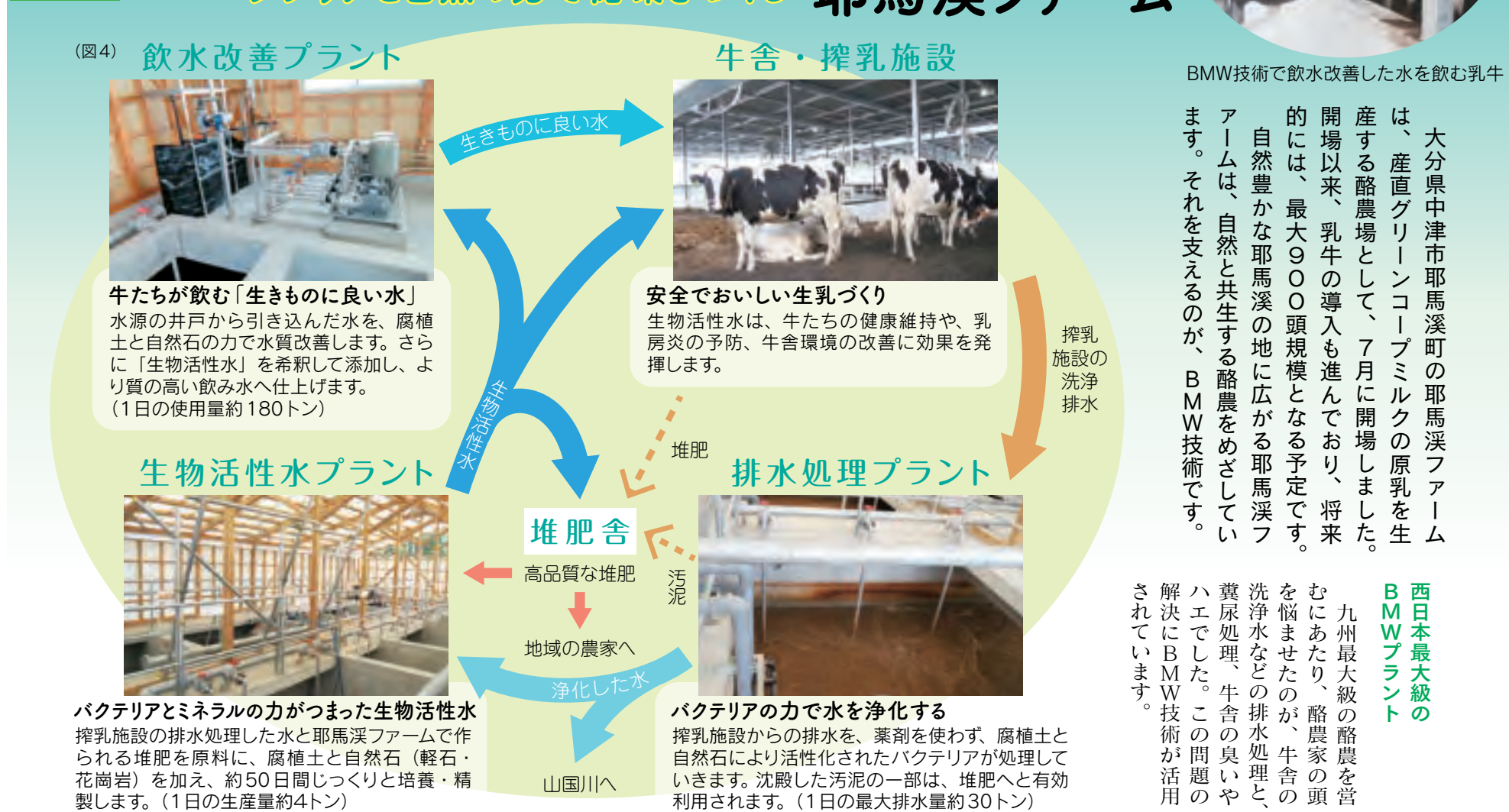
魚の豊かさを
やうう

15

森の豊かさも
やうう

きれいな水と健やかな牛

バクテリアと自然の力で循環をつくる 耶馬溪ファーム



耶馬溪ファームは、「飲水改善プラント」、「排水処理プラント」、「生物活性水プラント」を備えていた（図4）、西日本最大規模のBMW施設です。

搾乳時には牛の身体を清潔にするための洗い水、その場で排泄される糞尿、搾乳棟を清掃した水、ミルクタンクの洗浄水など、大量の排水が発生します。この水は有機物や窒素・リン濃度が高いため、そのまま川に流すことができません。そのため、「排水処理プラント」で浄化します。浄化した水の一部は生物活性水の原料になり、残りは山国川へ排水します。浄化された水には、ミネラルやバクテリアの代謝物が豊富に含まれるため、山国川の水質改善も期待できます。

糞尿の処理は、堆肥を「糞尿の処理」として、そこへ糞尿を排泄させ、吸収しています。敷料は生物活性水を散布するなど適切に管理しており、常に発酵している状態で臭いもありません。その敷料は隣接する堆肥舎で生物活性水と混ぜて堆肥にしています。でき上がった堆肥は、再び牛の飼料作物とするほか、牛の飼料作物の生産や産直生産者の野菜作りにも活かされています。飲水改善した飲み水の効果が健康になり、糞尿の臭いが低減するため、ほとんど臭いのない清潔な牛舎が保たれます。そのため、ハエの発生も抑制されます。このように、BMW技術は、自然と共生する耶馬溪ファームを支えています。

グリーンコープやまぐち生協 理事長 松本 あいら

「普通」「常識」…世の中にはそんな言葉のざばっている。先日ミーティングで「老若男女、どなたでも来られる権利がある」と話したところ、「男か女かではないんじゃない?」と言われ、ハッとした。ジェンダーにはLGBTQ+などの言葉があるが、それも社会の便宜上の分類にすぎない。と、以前聞いた話を思い出した。言葉や分類を超えて、あるのは「個」一人ひとりの尊厳なのだと思える機会になった。グリーンコープは個を尊重し、小さな声、時には声にならない声を大切にしている。理念に掲げる「四つの共生」の「人と人の共生」「女と男の共生」も、その根底には個の尊厳とそれを守る姿勢がある。あなたと私は違う。その違いを認め、互いの尊厳を大切にすることこそが、対話と議論のスタートラインなのだ。

自然と共生した酪農で、おいしい牛乳を届けます。

（株）耶馬溪ファーム 代表取締役社長 脇坂 伸彦さん

私が経営する脇坂ファームでは、4年前からBMW技術を導入しています。その結果、牛舎の臭いやハエの発生を減らす効果がありました。さらに飲水改善によって、乳量が増え、乳房炎などの病気が減りました。その経験から、九州最大級の酪農場となる耶馬溪ファームには、BMW技術を導入しました。BMW技術を活用することで、牛の健康はもちろん、排水処理や糞尿の問題も解決でき、牛にも環境にもやさしい酪農場をつくることができました。

耶馬溪ファームに乳牛を導入して1ヵ月半ほど経ちました。牛たちは飲水改善した水を飲み、しっかりと餌を食べて、健康です。今後は牛舎の状態に応じて、生物活性水を散布し、敷料を追加するなど、乳牛にとって良い環境を維持していきたいと考えています。

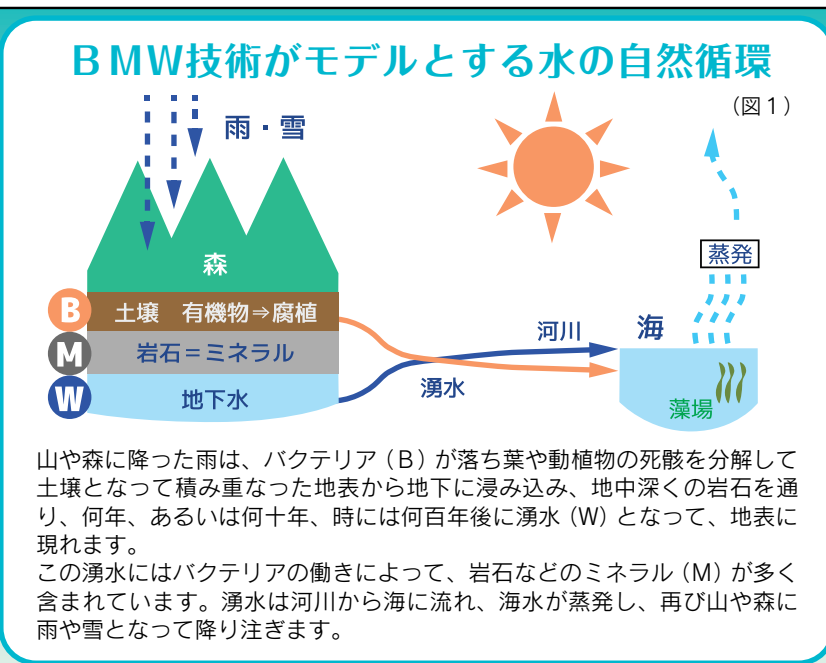
告知

第35回BMW技術全国交流会が岡山で開催されます

「BMW技術協会」では、BMW技術に取り組む全国の農業者や生協関係者が協力して技術の研究、活用、普及に取り組み、毎年「全国交流会」を開催しています。

今年は11月25日と26日に岡山県で開催されます。グリーンコープからは、グリーンコープ生協おかやまが実行委員となって参加します。BMW技術を通じて「水・くら・食」の未来について、生産者・消費者・生協関係者・地域が一体となって考えていきます。どなたでも参加できます。（申込締切：10月20日）

参加希望はこちらまで→



※1 生物活性水

堆肥を溶かした水もしくは動物の尿を原料に、BMW技術を使って液発酵・精製してできるバクテリアの代謝物とミネラルの凝縮液です。

畜舎に生物活性水を直接散布することにより、畜舎の臭いや環境も改善されます。

野菜などの栽培に使うと、植物の本来の力を発揮でき、健康に育ちます。

※2 飲水改善

家畜飼育の基本となる飲み水を、「沢の水」のように改善します。飲水改善プラントに腐植土と岩石を入れて空気を送り、水中のバクテリアの動きを活性化させます。処理された水は、バクテリアの代謝物と自然石由来のミネラルをバランスよく含んだ「飲み水」になり、腸内細菌が活性化されます。また、生物活性水を加えることで、より効果を高めることができます。

自然界の循環システムBMW技術の活用で生きものの環境にやさしい農畜産業を

BMW技術を知っていますか？ BMW技術とは、バクテリア（B）の働きにより、ミネラル（M）バランスに優れた生きものにとつて良い水（W）を作り、農畜産の現場や暮らしの中で活用する技術です。自然界の循環の仕組みをモデルにしています。

グリーンコープでは、35年以上にわたり、畜産や青果の生産者と連携してBMW技術の活用に取り組んできました。また、BMW技術を用いた商品も、組合員の暮らしの中で利用が広がっています。今号では、農畜産の現場で活かされるBMW技術について伝えたいと、7月に開場した酪農場「耶馬溪ファーム」でもこの技術が活かされている様子を伝えます。

自然の浄化作用を応用したBMW技術

BMW技術は、山や森で水が湧き出すような環境を人為的につくる技術です。

森の中のフカフカした土は、落ち葉や小さな生き物がバクテリアによって分解されてできた腐植土です。ここに降った雨水は、バクテリアの宝庫である豊かな土壌を通じて浄化され、地中深くの岩石に触れてミネラルを含んだ「水」となって湧き出できます。このように、山から湧き出る「沢の水」は、ミネラルをバランスよく含んだ水なのです（図1）。

「BMW技術」によって作り出す「生物活性水」とは、「沢の水」の成分を濃縮したようなもので、生態系の循環を人の手でつくり出した、生命力溢れる水と言えます。

農畜産の現場で活かされるBMW技術

BMW技術は、もともとと畜産の排水処理をどうするかという研究から生まれました。現在では、畜産だけでなく農業の現場でも活用されるようになっていきました。

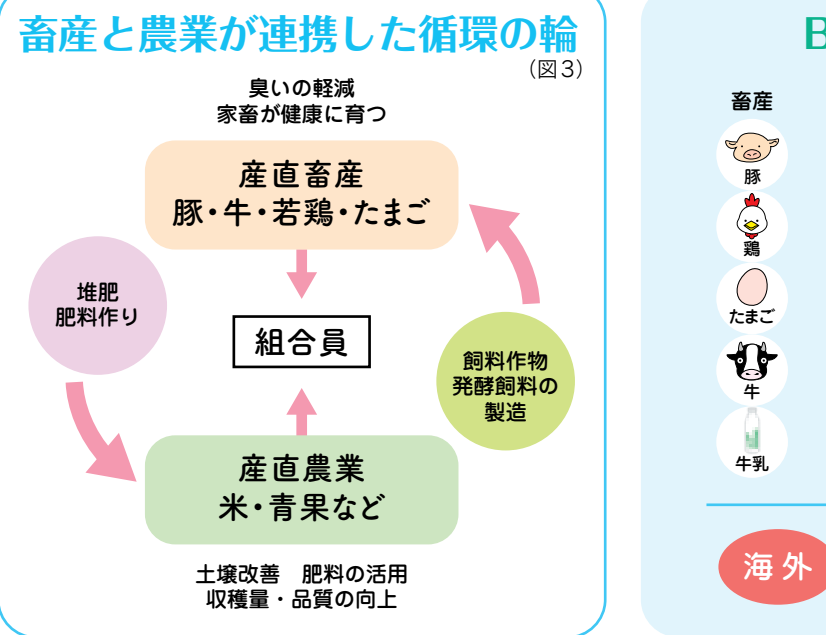
畜産の現場では、糞尿の処理や臭いが大きな悩みですが、BMW技術を導入した現場では、生物活性水の散布によって畜舎の臭いを劇的に軽減することができ、希釈して家畜に飲ませる（飲水改善）ことで健康に育ちます。糞尿を活用した良質な堆肥作りにも応用されています。

青果や米の生産現場では、生物活性水や畜産農家が作った堆肥が活用されており、野菜の生育が良くなる、病気に強い苗ができるなどの効果が見られます。また、畜産の飼料作物や発酵飼料の製造にも活用されています。

グリーンコープとBMW技術のつながり

グリーンコープがBMW技術に出会ったのは、1990年頃。戦後の高度経済成長期から続いていた、化学肥料や化学合成農薬を多投する農業の問題点を解決するために、全国で有機農業への挑戦が始まった頃でした。グリーンコープはBMW技術に着目し、学習会の開催や実践例の視察などを行い、効果を確認していきました。翌年、グリーンコープの農畜産の生産者へBMW技術の実験への参加を呼びかけたところ、多くの生産者が応じ、その効果を実感しました。今では、グリーンコープの産直たまご、若鶏、豚の生産者の多くがBMW技術を導入しています。産直青果・米の生産者も堆肥や生物活性水を活用しています（図2）。

このように、グリーンコープの畜産と農業の生産者が連携して、BMW技術による循環の輪が形づくられています（図3）。BMW技術は、自然と共生する耶馬溪ファームを支えています。





抱樸館福岡 (福岡市東区)

社会福祉法人グリーンコープが運営。
2010年5月に開所。居室数81室。
・無料低額宿泊所29室
・日常生活支援住居施設40室(福岡市より認定)
・シェルター12室(福岡市より委託)
開所からこれまで1,767人が利用。
(2026年6月現在)



No.218

知られざる電気料金の中身

私たちが支払う電気料金は、使用した電気そのものの代金だけではなくありません。「再エネ賦課金」「賠償負担金」「廃炉円滑化負担金」「容量拠出金」など、この中には原発関連の経費が含まれています。「容量拠出金」は、一般電気事業者など大きな電力会社が将来も安定して電気を供給できるよう発電設備を確保するための制度です。

今年7月17日に電気事業法が改正され、原発新設を含む大規模電源への公的融資制度が導入されました。これによって原発の新設、リプレースに費用が投下されることになります。その莫大な費用は託送料金の仕組みを通して電気利用者から徴収される可能性があります。

このように原発推進のリスクが私たち電気利用者に転嫁されることについて、脱原発に取り組んでいるグリーンコープとして許せるものではありません。まずは毎月の電気料金の利用明細書を見てみませんか。

グリーンコープ共同体組織委員会

原発のない未来をつくろう (一社)グリーンコープでんき

ひろがれ! 私たちの発電所

2026年7月の売電量

発電所名	売電量 (kWh)	世帯相当数
神在太陽光発電所	143,950kWh	309世帯相当
平池水上太陽光発電所	166,457kWh	368世帯相当
深年太陽光発電所	186,679kWh	453世帯相当
※オンサイトPPA太陽光発電所	99,695kWh	232世帯相当
若宮物流センター太陽光発電所	6,070kWh	14世帯相当
広島物流センター太陽光発電所	5,136kWh	14世帯相当
グリーンコープやまぐち生協西部地域本部太陽光発電所	6,158kWh	16世帯相当
グリーン未来ソーラー	45,585kWh	110世帯相当

※グリーンコープ関連の事業所屋上に設置した太陽光発電設備で発電した電気を、送配電網を過さずに直接その施設で利用しています。

組合員の出資金で原発フリーの電気をつくります
「原発の電気ではなく、自然エネルギーでつくった電気を使いたい」という願いを、私たちの力で実現させましょう。

グリーンコープ・グリーン電力出資金
10,594人 1,086,851,000円 (2026年8月25日現在)

残留放射能検査結果 (88)

2026年8月に146品目の検査をしました(一部8月以前の測定分を含む)。すべて検出限界値未満でした。

最新の放射能検査結果は、ホームページ「放射能検査の取り組み」でご覧ください。
https://www.greencoop.or.jp/radiation/



～誰もが安心して暮らせる地域社会をめざして～

抱樸館福岡は、人と人との絆を結び直す場所となり、自立を支援しています

カフェ「さんぼみち」

カフェ「さんぼみち」は、抱樸館の入居者や卒業生(退居された方)が地域の皆さんとつながり、温かい時間を共有することを目的に、抱樸館の食堂で月1回開催されています。入居者、スタッフ、卒業生、地域の方など、どなたでも参加できます。楽器の演奏をしたり会話を楽しむなど、参加者が穏やかな時間を過ごすことができる憩いの場です。

7月の開催日には、コーヒーなどの飲み物の販売や、ボランティアグループによるハンドマッサージ、ファイバーリサイクルの出店もありました。



卒業生のギターの弾き語り、スタッフが楽しんでいます。



コーヒーなどの飲食の販売を、職員や入居者で行います。



地域のボランティアの皆さんによるハンドマッサージ。やさしい声かけによって穏やかな時間を過ごします。



ファイバーリサイクルの出張販売。必要なものが安く購入できると、楽しみにしている人が多く、毎回好評です。

カフェの常連で抱樸館卒業生のお二人に話を聞きました。

卒業生Aさん(60代 男性)

2年半前、コロナ禍で仕事や住まいを失い、役所から抱樸館を紹介されて入居しました。当時は、食べるものもなく途方に暮れていたのですが、本当に助かりました。抱樸館には、1年半ほどお世話になりました。

私は、昔お酒を飲んで家族に迷惑をかけてしまいました。今は何とかお酒だけはやめることができています。私には一人娘がいますが、もう会うことはないと思います。

今は、抱樸館で出会った仲間と会える、この場を毎回楽しみにしています。いろんな人と会話しながら、時々娘のことも思い出して懐かしんでいます。

卒業生Bさん(70代 男性)

長年働いた飲食店を辞め、ギャンブル依存症で退職金を使い果たし、親のお金にも手を付けて家出、ホームレスとなり、抱樸館に行きつきました。今も、お金を手にするとギャンブルに使ってしまう弱い自分ですが、お金を管理できるようになって、少しでも貯金することが目標です。頑張るしかありません。

カフェ「さんぼみち」には、得意な料理を作って届けに来ています。自分が作った料理を喜んでくれる友がいることがうれしいです。顔を見て話ができることを楽しみにしています。

「抱樸館を支える会」の会費が運営を支えています

抱樸館では、入居者が住居費や食事代などを負担していますが、それだけでは施設の運営は成り立ちません。そのため、組合員の皆さんが賛助会員となっている「抱樸館を支える会」の会費を、抱樸館の運営資金として活用しています。会費は、抱樸館の運営の他に、子どもたちへの支援(みんなの居場所)やフードサポート(小・中学校の朝食支援、地域の居場所、生活困窮者の相談窓口など)にも活かされています。

抱樸館を支える会 賛助会員になりませんか?

◆グリーンコープの共同購入組合員の方

1300 「抱樸館を支える会」年会費

分割 1口 月250円×12回(年間3000円)

商品代金と一緒に250円引き落とします。

1299 「抱樸館を支える会」年会費

一括 1口 1000円

お申し込みいただいた月の商品代金と一緒に、毎年一括で引き落とします。

◆グリーンコープの店舗組合員の方、一般の方

1口 1,000円 何口でもお申し込みできます。
郵便振替 01710-0-123003 一般社団法人 抱樸館を支える会

※賛助会員(会費)は毎年自動更新となります。二重のお申し込みにご注意ください。



詳細はこちら

抱樸館熊本(熊本市中央区)

社会福祉法人グリーンコープが運営。
2013年6月に抱樸館熊本準備室を開設。2018年12月に「抱樸館熊本」と名称を改める。2013年から熊本県、熊本市より居住支援事業を受託。居室数12室(県7室・市5室)。開所からこれまで550人が利用。(2026年3月現在)

抱樸館北九州(北九州市八幡東区)

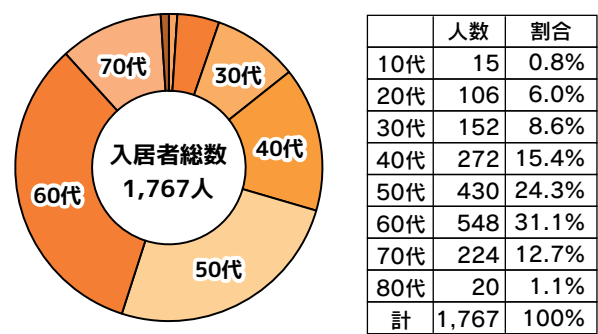
NPO法人抱樸館が運営。
2013年9月に開所。居室数30室。終の住処として、あるいは自立に向けた入居(自立支援住居)として入居者の状況に応じて対応している。施設内にレストランを併設。開所からこれまで116人が利用。(2026年3月現在)



地域の清掃活動の日。入居者と職員が参加して町内の清掃活動を行います。「地域の一員として街をきれいにしたい」との思いで活動しています。

抱樸館福岡の入居・退居などの状況

開所から2026年6月末までの入居者数



2026年6月末現在の入居者 77人(定員81人) 男性70人、女性7人

2026年5～6月の新入居者数・退居者数
新入居者数24人 退居者数14人

(注:6月末までの入居者数1,767人は、2度、3度入居した人も1人と数えています)

グリーンコープは、人と人が助け合い、共に生きていく社会をめざし、様々な地域福祉の取り組みを行っています。
2010年には、仕事や住まい、人との絆を失った人々の自立を支援する施設「抱樸館福岡」を開設し、多くの入居者の暮らしの再建のために伴走支援をしてきました。
抱樸館福岡の16年の歩みを振り返るとともに、その取り組みを伝えます。

た。その上ですは、住まいや仕事を失った人々の一時的な避難施設をつくろうと検討を始めます。2010年、NPO法人北九州ホームレス支援機構と共同で「抱樸館福岡」(以下、抱樸館)を開設しました。

※1 2014年に「認定NPO法人抱樸」に名称変更。

人々との絆を結び直す「ホーム」となる

抱樸館は、様々な生活で生活の場を失った方々に「住まい」と「食事」を提供するだけでなく、くらしを整え、再び自立した生活が送れるよう支援する自立支援施設です。入居される方の多くは、仕事や住む家だけでなく、大切な「人との絆」も失っており、抱樸館は、物理的な「ハウス」であると同時に、もう一度、人と人との絆を結び直す「ホーム」になることをめざしています。

自立へ向けて伴走する

抱樸館では、必要に応じて入居者の生活保護の申請をしたり、体の不調があれば通院を促すなど、それぞれの事情に合わせた

「抱樸」という言葉に込めた思い

抱樸の「抱」は抱く、「樸」は伐り出されたばかりの原木。表面がざらついているも「そのまま抱きしめるから、今困っている方、抱樸館においてください」という思いが込められています。



年に1回行われる「きずな祭」。スタッフや入居者などの出し物や、メーカーの試食などで、にぎやかな一日。地域住民も訪れ、抱樸館のスタッフ、卒業生(退居された方)なども楽しんでいるお祭りです。

誰もが自分らしく生きられる社会に



抱樸館福岡館長 青木 康二さん

「住む家がない」だけが「ホームレス」ではない
「ホームレス」とは、住む家を失い、路上生活となっただけでなく「ホーム(心のよりどころ)」と呼べるような関係性やつながりを失い、助けやて」と言えなくなるほどの孤独や生きづらさを抱えている状態のことだと考えています。一般的にホームレスと言われる路上生活者は減ってきていますが、心のよりどころを失うという意味での「ホームレス」問題は抱樸館では、この場所が人と人との関係を取り戻す「ホーム」になれるよう「ただいま」や「お

一般的に、行政等が支援する福祉施設に入居希望者を受け入れる場合は、年代や目的などに合わせて専門の施設に分けられます。抱樸館は分けておらず、受け入れていただく入居者は10代から80代と年代も様々で、多くを男性が占める中、女性や障がいがある方もいます。そして、多くの施設が入居の条件とする保証人や身分証明書の提出や初期費用の支払いも不要です。また、受け入れるには、それぞれの年代や事情に合った知識や経験が必要です。大変ですが、入居を希望される方を、まずはお受け入れたいと考えています。

抱樸館は営利目的の事業ではないため、当初から赤字経営を想定していました。経営を支えるために「抱樸館を支える会」を立ち上げて賛助会員を募ったり、生産者やメーカーに呼びかけて食材を提供してもらったりしてきました。このような支援は、抱樸館にとってなくてはならないもので、様々な人の協力を受けて支援に取り組む団体はグリーンコープの他にもたくさんありますが、抱樸館のようないい施設が各地域に広がってほしいなと思います。そして、最終的には抱樸館がなくても、誰もが自分らしく生きられる世の中にしてきたいですね。

抱樸館は営利目的の事業ではないため、当初から赤字経営を想定していました。経営を支えるために「抱樸館を支える会」を立ち上げて賛助会員を募ったり、生産者やメーカーに呼びかけて食材を提供してもらったりしてきました。このような支援は、抱樸館にとってなくてはならないもので、様々な人の協力を受けて支援に取り組む団体はグリーンコープの他にもたくさんありますが、抱樸館のようないい施設が各地域に広がってほしいなと思います。そして、最終的には抱樸館がなくても、誰もが自分らしく生きられる世の中にしてきたいですね。

抱樸館は営利目的の事業ではないため、当初から赤字経営を想定していました。経営を支えるために「抱樸館を支える会」を立ち上げて賛助会員を募ったり、生産者やメーカーに呼びかけて食材を提供してもらったりしてきました。このような支援は、抱樸館にとってなくてはならないもので、様々な人の協力を受けて支援に取り組む団体はグリーンコープの他にもたくさんありますが、抱樸館のようないい施設が各地域に広がってほしいなと思います。そして、最終的には抱樸館がなくても、誰もが自分らしく生きられる世の中にしてきたいですね。

ワーカーズの
仲間紹介
vol.8

家計と暮らしのワーカーズ

グリーンコープでは、組合員がワーカーズ・コレクティブ（以下、ワーカーズ）をつくり、地域福祉や生協業務の担い手となって活躍しています。

今号は、組合員の家計と暮らしを守る活動に取り組み「家計と暮らしのワーカーズFP円縁」を紹介します。

ワーカーズという働き方

「雇う・雇われる」の関係ではなく、働く人が自分たちで出資し、対等な立場で経営に参加しながら地域に必要なものを事業化しています。



FP円縁について詳しくはこちらから



グリーンコープ生協ふくおか福岡西支部で開催された「こづかいゲーム」。子どもたちがお金の使い方を自分で考え、決断して、問題を解決する力を身につけます。



グリーンコープ生協ふくおか筑後支部 筑後・瀬高地域委員会が開催した講座「いま知りたい!お葬式・お墓事情」。参加者は、葬儀や埋葬の種類、かかる費用と必要な手続きなどについて、関心を持って聞いていました。当日の様子を紙面下でご紹介しています。

生活の基本である家計管理を
お手伝いします

2006年、グリーン

コープは、社会問題とな

っていた多重債務問題を

解決するため、「生活再生

事業」をスタートさせま

した。生活再生事業のう

ち「金銭教育事業」と「消

費生活支援事業」を推進

するために、2008年

に立ち上がったのが「家

計と暮らしのワーカーズ

円縁」(現在の「家計と暮

らしのワーカーズFP円

縁以下、FP円縁)です。

「金銭教育事業」が目

指すのは、それぞれのラ

イフステージに応じた家

計の健全化です。現在の

収支と将来必要になるお

金を正しく把握し、事前

に備えられるよう、「家計

簿クラブ」や組合員向け

に学習会を行っています。

「消費生活支援事業」と

しては、主に若者世代向

けに悪質商法に対する啓

発と予防のための学習会

を行っています。また、

自治体や地域の団体から

の依頼も受けています。

制度や情報について生

活者の目線でもわかりやす

※2
FP円縁のワーカーに話を聞きました

家計管理を知ること
生活に安心が生まれます



FP円縁代表
谷口 光子さん

FP円縁は、すべての会員生協にメンバーの募集を呼びかけてスタートしました。「人と人の『縁』を結び、暮らしの中の『円』を大切に育み、丸く『円』を描きながら地



域に根ざした活動を」という思いを込めて「円縁」の名前をつけました。現在、グリーンコープ生協のひろしま、ふくおか、さが、くまもと、おおい、かごしまのワーカー20人で活動しています。講師活動をしているワーカーはコープ共済連主催のライフプラン・アドバイザー研修を受講し、加えてそれぞれFPなどの認定資格を取得していま

す。

講師としての専門知識を高めるために事前の研修は欠かせません。月に1回集まり、ワーカーの一人が講師役を務める模擬学習会や外部講師による研修、それぞれが抱える悩みごとの共有などを行っています。やりがいを感じるのは、講座の参加者から「お金にまつわることは不安になることが多いが、円縁の講座を受けて安心感を持てるようになった」などの感想を聞ける時です。

生活再生事業の目的には、お金で困っている人の救済もありますが、私たちは困る人を出さないために、自分で考え、自分で決めて家計を管理できるようにしてもらえるように活動しています。講座のチラシを見たら、ぜひ気軽に参加してほしいと思いま



FP円縁メンバー
南里 さとみさん

※2ファイナンシャルプランナー

FP円縁の人気講座

自然災害に備える

自然災害に備えるために今できることは？日常生活の中で取り入れられそうなことから始めます。

ライフプランとお金の貯め方増やし方

ライフプランの実現に向けて、必要なお金を準備するために投資を始める方へ。大切な考え方を学びます。

収入の壁ってなあに

税金や社会保障の制度を知って、働き方や収入について学びます。

ワークシヨップ

マイ・ノートを作ろう

もしもの時のために、自分の情報や医療・介護・葬儀・墓に関することなどを、マイ・ノート(FP円縁オリジナルのエンディングノート)に記入しながら、自分のことを整理するための講座です。

ワークシヨップ

こづかいゲーム(実践編)

おもちゃのお金を使いながら、ゲーム形式で楽しく親子でお金について学びます。

投稿コーナー

私の好きなグリーンコープ商品

産直れんこん

我が家では、「やまびこ会」さんの産直れんこんが大好きです。きんぴらにしたり、天ぷらにしたり、シーズンの夏れんこんもとても楽しみにしていました。今回の熊本の地震で自宅や事務所が被害にあったとのこと、収穫や作業どころではないのではと思っています。生産者さんが早く復旧できるように、今後も安心して生産ができるように。心から願っています。

グリーンコープ生協おおい 岩本 薫

投稿募集中! 掲載分にはグリーン券500円分プレゼント!
(グリーンコープ商品の購入に利用可)

①BabyGreen(離乳食)を利用した感想、エピソードなど
(商品名を一つ明記してください)

②私の好きなグリーンコープ商品 ③うちの家族

応募方法 220字以内(①で写真有の場合は150文字)①の写真はjpeg、1.5MB以内。プリントも可。

住所・氏名・年齢・TEL・所属生協名を明記してください。
※個人情報、本紙に掲載の場合のみ使用します。原稿や写真は返却できません。「共生の時代」はグリーンコープのホームページでも公開します。ご了承ください。

郵送 〒812-8561 福岡市博多区博多駅前1丁目5-1
博多大博通ビルディング4F グリーンコープ「共生の時代」編集部

FAX 092-481-7876 メール rikoho@greencoop.or.jp

参加者の感想

・講師ご自身の経験を踏まえて話していただき、役立つ情報ばかりでした。

・今まさに墓や仏壇終いのことを考えていたので、早速家族で話し合いたいと思います。

グリーンコープ生協ふくおか筑後支部 筑後・瀬高地域委員会が主催した講座の様子を紹介します

いま知りたい!お葬式・お墓事情

地域のコミュニティセンターで開催された講座で、参加者は最近のお葬式・お墓事情について学習し、家族と自分自身の葬儀やお墓について考えました。

講師の倉掛彩子さんは、次のように話しました。「家族が亡くなった時、遺族がしなければならぬ手続きや、決めなければならないことがたくさんあります。葬儀や埋葬の方法は多岐にわたっていて、故人がどのように望んでいたか、予算をどうするかなど、家族で話し合う必要があります。人が亡くなるのは急なことなので、事前にエンディングノートを用意したり、情報を集めておいたりすることが大切です」。

さらに、倉掛さんは想定される様々な場面について情報を紹介し、質疑応答の時間には、参加者が実際に感じている不安や悩みに答えていました。



閉会時間ぎりぎりまで来場者が途切れることがなく、会場の滋賀県婦人会館はたくさんの人で賑わいました。

産直野菜の詰め放題コーナー。行列ができるほど人気で、用意していた野菜はあっという間になりました。



まつりをステップに グリーンコープを広げたい

グリーンコープしがまる生協
理事長 谷澤 孝子さん

しがまるは今年6月でグリーンコープ加入8年目を迎えましたが、組合員数はまだ少なく、滋賀県内での認知度も決して高くはありません。「どうしてもっと知ってもらえるだろう」と話し合う中で、まつりを開催したいと組合員から声が上がりました。

22ものメーカーが来てくださり、また、他県の会員生協の組合員も応援にかけつけてくれ、スタッフとして試食の呼びかけや商品の紹介をするなど、まつりを大いに盛り上げてくれました。お陰様で、新しい仲間を増やすことができました。

しがまるは、他の会員生協に比べ歩みはゆっくりですが、これからもまつりやイベントなどを通して仲間を増やし、さらに成長できるよう一歩ずつ前へ進んでいきます。

食べて・試して・楽しんで グリーンコープを体感できる まつりを開催

グリーンコープしがまる生協（以下、しがまる）は、2019年にグリーンコープの仲間になりました。7月4日、グリーンコープとして初めてのまつりを滋賀県近江八幡市で開催しました。当日は予想をはるかに超える600人以上が来場し、買い物や試食などを楽しむ姿が見られ、グリーンコープの商品を知ってもらう機会になりました。

まつりを通して グリーンコープを 知ってほしい

しがまるは、これまで地域のマルシェやイベントに参加して、グリーンコープの安心・安全な商品や、そのおいしさを紹介してきました。グリーンコープに加入して8年目を迎え、もっと多くの方にグリーンコープの商品の素晴らしさを直接伝えようと、まつりの開催を決めました。

まつりの検討は、昨年末から、理事会メンバーを中心に組合員と職員が協力して進めました。初めての開催でノウハウもなく不安もありましたが、まずは来場者に楽しんでもらい、しがまるを知ってもらおうと、様々な企画を考えました。



子育て世代の来場者も多く、木のおもちゃコーナーでは、子どもたちが楽しく遊ぶ姿が見られました。

熱気あふれる会場 まつりは大賑わい

当日開会前、おそろいのエプロンをつけた組合員は陣を組め、掛け声をかけてまつり成功への思いを一つにしました。

開会前からたくさんの方が訪れ、会場前には長い行列ができました。受付近くにはウエルカムドリンクコーナーを設け、みん牛乳ノンホモとみん牛乳パステラライズを来場者全員に試飲してもらい、お気に入りを選



商品が午前中に完売してしまうブースもありました。

小さい会場ながら目標の2倍以上の来場者が訪れ、まつりは大盛況のうち、終了。組合員以外の来場者も多く、グリーンコープの商品やそのおいしさをたくさんの人に知ってもらった機会となりました。

「来場者の楽しそうな顔や、来て良かったという声が励みになった」と充実した表情で語りました。

「試飲した方からは、「おいしい」「この牛乳だったから飲める」などの感想が聞かれました。メーカーブースの試食には行列ができ、気に入った商品をたくさん購入している来場者の姿が見られました。スタッフとしてブースに入った組合員は、来場者の楽しそうな顔や、来て良かったという声が励みになった」と充実した表情で語り

コリン・コバヤシさんコラム vol.30 フランスから見る世界の“今”

世界的な気候の激変は、今後の世界の常態化になるか？

今夏、欧州を襲った熱波は、フランスだけにとどまらず、欧州全体を高温化させ、その上、旱魃が続いている。そうした条件が一層、森林火災を各地で発生させた。ベルギーでは、国境のアルデンヌ地方で史上最大の森林火災が発生し、3000ヘクタールを焼き尽くして保護地区の森林が消失した。私が住んでいる、おおよそ森林火災などとは関係なさそうなグランド地方でも、2件火災が発生したのだ。

フランス国内においても、今までにない気温40度を突破する地域があちこちに見られた。そのような高温現象は、日本も同様だ。フランスに限って言えば、6月17日からの2ヵ月間に4度の猛暑の襲来があり、それが長期にわたって居座っている。

ワインの名産地ボルドー市に近いランド地方、ジロンド地方では、林業の松を中心とした単一植林のせいで、森林は燃えやすく、瞬間に火の手が広がった。42000ヘクタール（推定）が消失し、22万人の避難者を出すに至り、その後続く各地の火災を合計すると、12万ヘクタール以上が消失したと発表されている。ランド地方では、一度管理下にあるとされていた火災が再発し、1700ヘクタールほどがさらに消失した。

昨年各地で森林火災があったことで、今夏の火災発生は十分警告されていた。にもかかわらず、政府は消火に活用できる力

ナダ製の水陸両用の空中消火艇を新たに購入しなかった。

農家の惨状

2ヵ月以上続く旱魃と高温は、農家や畜産農家へ大きな打撃を与えている。「我々は今、大規模な農業災害に見舞われている」と農業気候学者セルジュ・ザカ氏は警告している。鶏舎では一晩で最大1万羽の家禽が死亡したと、ブルターニュの農業組合は発表した。牛や豚についてもリスクは存在するが、死亡頭数ははるかに少ない。しかし、乳牛も気温が30度を超えると、生産量は30%ダウンすると言われている。^{※1}

野菜農家はどうか？「ドライヤー効果」によって脆弱化している野菜農家は、いわば熱ストレスと水ストレスでダブルパンチだ。とりわけ、スイカやメロンを栽培している農家は被害が深刻だ。それでも温室栽培の農家は被害が少なかったようだ。

※1 熱と風の複合的な影響により、植物、樹木、作物がわずかに数時間で水分を失い、非常に燃えやすくなること。

市民はいかに？

では市民はどのように気候変動に対処すればいいのだろうか？市民は炭素排出量の削減や生活様式の適応を目指すプロジェクトに参加したり、地域社会の活動に積極的



コリン・コバヤシさん

フランス在住。美術家・著述家・ジャーナリスト。ジャーナリズムの仕事の傍ら、反核・原発運動などに関与し、取材を行っている。代表作に『グランドの塩物語』（岩波新書2001年）、『国際原子力カポビーの犯罪—チェルノブイリから福島へ』（以文社2013年）など。

に参与することは可能だ。例えば、コミュニティ・ガーデンの整備、低炭素の交通手段の利用促進、あるいは持続可能な実践に関する啓発ワークショップの開催などを目的に、グループを結成することができる。フランスでは、気候変動との闘いにおいて、市民主導の取り組みが盛んだ。例えば、アルテルナティバという団体は、地域レベルでのエネルギー転換プロジェクトに向けて住民を動員し、コミュニティ・ガーデンや廃棄物削減に関する啓発ワークショップといった具体的な解決策を提案している。

また、地元の生産者による産地直売のような取り組みは、単なる経済的手段の転換だけではなく、「カーボンフットプリント」という概念を日々の暮らしに取り入れる環境教育のツールだと言えるし、有機農産物の消費を実践的に行えば、環境に対する負荷を減少させることにも役立つだろう。

このように、地域社会のあり方を再考し、より低炭素社会に向けてエネルギー転換をさせていくことができるだろう。炭素排出の多い動物の肉を消費する量を減らすことも、そのような実践の一つとなりうる。またエネルギー・シフトも、再生可能エネルギーを地域社会で積極的に取り入れれば、効果が出るだろう。

※2 炭素の足跡。流通する商品やサービスが、どれだけ温室効果ガスを生み出しているのかを示す指標。



連合会商品おすすめ委員会の「イチオシ!」第23弾

今日の夕食は、餃子で決まり!!

冷凍生餃子シリーズ

冷凍産直豚とエコシュリンプの生水餃子

グリーンコープの冷凍生餃子シリーズは、「毎週でも食べたくなる」と大人気の商品です。

グリーンコープ連合会商品おすすめ委員会は、製造メーカーの㈱ビッグファイブの工場を訪ね、こだわりの原料や製法と、餃子にかける思いを聞きました。

冷凍生餃子シリーズの中で一番新しい冷凍産直豚とエコシュリンプの生水餃子のおいしさの秘密と、商品おすすめ委員会の視察の様子を紹介します。



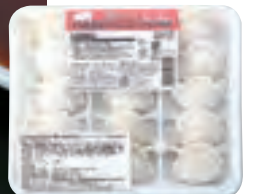
ぷりぷりのエコシュリンプの身と、頭や殻を煮詰めた濃厚なスープを閉じ込めました。具材にはエコシュリンプの身をたっぷり20%以上(仕込み時の具材に占める割合)配合しているので、エビの旨みを存分に堪能できます。

エコシュリンプは、人工飼料や抗生剤などの薬剤を使用せず、インドネシアの豊かな自然を生かして育てられたエビ(ブラックタイガー)です。食感を出すために一般で使われる保水剤(リン酸塩など)も不使用で、エビ本来の旨みと食感が味わえます。



もっちりとした皮に
エコシュリンプと
豚肉のおいしさがあふれる!

カタログ33号
(10/19週配布)
で注文できます。



冷凍産直豚と
エコシュリンプの
生水餃子
195g(15個)



豚肉は産直豚を使用。冷凍のブロック肉を解凍せず、鮮度を保ったままミンチにしています。一口噛むと肉汁が溢れ、臭みのない産直豚の甘みが口いっぱいに広がります。



野菜は、産直玉ねぎと国産キャベツを使用。ベテランの職人が野菜の水分量や具の粘度などを見極め、練り具合を調整。野菜の歯ごたえを残し、食べ応えのあるあんに仕上がっています。



皮は、国産小麦の強力粉と中力粉をブレンドし、さらに国産米粉を加えています。モチモチとした食感と、煮崩れしないのが特長です。

連合会商品おすすめ委員会で視察しました!

こだわりをたくさん
知ることができました!



㈱ビッグファイブの川原社長(前列左から4人目)と商品おすすめ委員会のメンバー。

組合員のニーズに寄り添い工夫を重ねた商品づくりと、家族団らんを応援したいというメーカーの思いに感動しました。



メーカーのこだわり

生餃子とは、工場で蒸さずに「生」のまま冷凍で出荷している餃子です。

具材を包んですぐに冷凍。だから、作りたてのおいしさが味わえます。

冷凍のため、保存料などの食品添加物は不要です。また、冷凍することで塩かどが取れて、素材の味が引き立ちます。

調味料や具材は、できるだけグリーンコープのものを使用しています。

グリーンコープのメーカーや生産者のネットワークを活かして、より安心・安全な原料にこだわっています。

「焼くだけ」「茹でるだけ」で本格的な味が楽しめます。

冷凍庫に常備しておけば、忙しい日のメインの献立に。

焼き方のコツはこちらから



おいしい餃子が揃っています

冷凍産直鹿兒島黒豚生餃子

10年以上のロングセラー。鹿兒島県産の黒豚をふんだんに使用したジューシーな餃子。主にグリーンコープの調味料を使った飽きのこない味付けで、一番人気の冷凍生餃子です。



カタログ33号
(10/19週配布)
で注文できます

冷凍産直親鶏と生姜の生餃子

産直親鶏のkokと旨みに生姜の爽やかな風味が加わり、食欲をそそります。

スープ餃子にして鶏の出汁を楽しむのもおすすめ。



カタログ31号
(10/5週配布)
で注文できます

冷凍産直キャベツの一口生餃子

産直野菜(キャベツ、玉ねぎ、にら)と産直豚肉の具材を皮で包み、食べやすいサイズに。産直キャベツは豊作で余剰の出たものを使用した、生産者にも環境にも優しい餃子です。



カタログ34号
(10/26週配布)
で注文できます

この他の商品も合わせ全8種類のラインナップ。(2026年10月現在)毎週いずれかの商品が注文できます。

トレーはリサイクルできるGCTレーを使用しています。きれいに洗って返却ください。

2026年7月のみんなのアクション

地球の未来を守るのは
あなたの1アクションから!



2027
カーボンニュートラル

2027年までにCO₂排出0へ
国産のものを食べる、容器などを返す。こんな簡単な1アクションが、地球を守る大きなアクションになります。

地球温暖化ストップのためにグリーンコープが拠出します

1pocoにつき5円、リユースびんの利用1本につき5円、モールドバック利用1パックにつき5円、リサイクルされるトレーなど1kgにつき5円

poco 国産のものを食べる

2026年7月の実績

5,398,459.6

poco

1pocoは100gのCO₂削減に相当

CO₂削減量 540トン

26,992,298円

2026年7月の実績

びんの利用数

牛乳びん リユースびん

395,823本 186,745本

CO₂削減量 44トン

モールドバック利用数

モールドバック

738,271パック

CO₂削減量 77トン

CO₂削減の取り組み

EV車導入 マングローブ植林 トライアイズ削減

EV車導入 マングローブ植林 トライアイズ削減

EV車導入 マングローブ植林 トライアイズ削減

EV車導入 マングローブ植林 トライアイズ削減

EV車導入 マングローブ植林 トライアイズ削減

EV車導入 マングローブ植林 トライアイズ削減

EV車導入 マングローブ植林 トライアイズ削減

EV車導入 マングローブ植林 トライアイズ削減

EV車導入 マングローブ植林 トライアイズ削減

EV車導入 マングローブ植林 トライアイズ削減

EV車導入 マングローブ植林 トライアイズ削減

EV車導入 マングローブ植林 トライアイズ削減

EV車導入 マングローブ植林 トライアイズ削減

EV車導入 マングローブ植林 トライアイズ削減

リユース・リサイクルデータ

2026年7月分(回収率)

牛乳びん 回収率 98.2%	リユースびん 回収率 66.3%
トレー 回収率 50.1%	モールドバック 回収率 83.0%
仕分け袋 回収率 21.2%	カタログ 回収率 70.8%

私のpocoを確認しよう!

グリーンコープアプリをダウンロードして、ホーム画面の元気くんをタップ!

アプリのダウンロードは
ストアからグリーンコープで検索

App Store からダウンロード
Google Play で手に入れよう

動作可能バージョン: 12~17.2
推奨バージョン: 14
動作可能バージョン: 7~15

削減できたCO₂

約 662トン

CO₂を662トン吸収するためには、杉の木約47,251本が必要です

CO₂を662トン吸収するためには、杉の木約47,251本が必要です

CO₂を662トン吸収するためには、杉の木約47,251本が必要です

CO₂を662トン吸収するためには、杉の木約47,251本が必要です

CO₂を662トン吸収するためには、杉の木約47,251本が必要です

CO₂を662トン吸収するためには、杉の木約47,251本が必要です

CO₂を662トン吸収するためには、杉の木約47,251本が必要です